

帯広高等技術専門学院清掃業務仕様書

[illegible]

1/8
1/8 は、2以上の は、2以上の作業「一式」で歩掛が設定されていることを示す。

作業項目				作業内容
定期清掃	床	弾性床・硬質床	洗浄	表面洗浄※ 1
	床以外	窓ガラス	洗浄	

①椅子等軽微な什物の移動を行う。なお、洗浄水の進入の恐れのあるコンセント等は、適正な養生を行う。

②床面の除塵を行う。除塵作業は、隅は真空掃除機又は自在箒、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。

③床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないように塗布する。

④洗浄用パッド（赤）を装着した床磨き機で、皮膜表面の汚れを洗浄する。

⑤吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去する。

⑥2回以上水拭きを行い、汚水や洗剤分を除去した後、十分に乾燥させる。

水拭き作業は、床全面をモップで水拭きすることにより行う。

⑦樹脂床維持剤を、塗り残しや塗りむらのないように格子塗りし、十分に乾燥した後塗り重ねる。

⑧樹脂床維持剤の塗布回数は、原則として2回とする。

⑨移動した椅子等軽微な什物を元の位置に戻す。

⑩体育館（アリーナ）については、樹脂床維持剤の塗布はしないこと。

両面とも適性洗剤で洗浄し、乾いた布またはスクイジーで磨き上げること。